

# 排队

並ぶ

のことなど

中国人には「日本人は並ぶのが好き」と思っている人が多いようです。新発売のゲームソフトを買うため、季節限定のスイーツを食べるため、話題の美術展を見るため……、長い時間、長い列を作ります。でも、べつに好きで並んでいるわけではなく、習慣として身につけてしまっているのです。「これだけ苦労して手に入れた」という付加価値のためだったり、レジの前の長蛇の列にイライラしたり、それぞれ事情があつてしかたなく並んでいるのです。

それに対して、「中国人は並ばない」といわれています。「並ばない」ことが悪いことだという強い意識がないのでしょう。並ばない人に対して、列の後ろの方から「並んで！」と怒号が飛ぶこともあります。並ぶ場合は、横から割り込まれないように、前の人にぴったり詰めて並びますね。日本人の場合、あまりくっついて並ぶのは抵抗があるのか、少し間隔を空けることが多いと思います。ある日本人留学生は、マクドナルドでハンバーガーを注文しようとしたところ、次々に割り込まれていつになってもカウンターにたどり着けず、たいへんな思いをしたそうです。まだ、中国での生活に慣れていなかったんでしょう。

以前、中国人の友人と全席指定の長距離バスに乗ったのですが、バスが到着すると乗客は入り口に殺到。席があるんだから急ぐ必要はないのに、なぜ？と聞くと、友人の答えは「もう、そういうふうになっているの。そう行動するのが自然なの」ということでした。とにかく中国は国土が広い！人も多い！生きていくのはたいへんです。我先に前に進まなければ欲しいものは手に入らない。人々はエネルギーです。単純かもしれませんが、きっと善悪を超えた大原則がそんなところにあるんですね。

一方で、こんな光景を見たことがあります。バスの中、若い男の子が乗り込んできて素早く空いた席に滑りこみ、ほっと一息の様子。でも、そのあと乗ってきたおばあさんに気づくと、すっと席を譲ったのです。そのさりげなさ、自然さと、さっきの席取りの様子とのギャップがとても印象的でした。

長年の習慣はそう簡単には変えられませんが、2008年の北京オリンピック以降、中国人も並ぶようになってはきたといわれています。バス停の地面に並ぶための線が書いてあって、その線上にちゃんと並んでいるのを見かけたこともありますよ。驚きました！

今回のお話、並んではいますが、できれば並びたくない。そこへ「渡りに船」、声をかけてきたのが美女ならばなおさらですが……。あ～あ、やられてしまいましたね(笑)。



上午去存钱<sup>1</sup>，排队时一美女在后面问我：

“存钱是吗？”

“嗯<sup>2</sup>！”

“我正好要取钱，反正<sup>3</sup>你要存，我要取，不如<sup>4</sup>你把钱直接给我，咱俩<sup>5</sup>就都不用排队了。”

我想想觉得有道理，于是就把钱给她了。

- 1 存钱 cún qián：預金する。貯金する
- 2 嗯 òng：(肯定や承諾を表す) はい。ええ
- 3 反正 fǎnzhèng：どうせ。いずれにせよ
- 4 不如 bùrú：(よりは) ~の方がいい。だったら
- 5 咱俩 zánliǎ：私たち二人

\*

午前中、銀行にお金を預けに行った。並んでいると後ろの美女が私に声をかけてきた。「預金ですか？」「ええ。」「私はちょうどお金を下ろしに来たんです。あなたは預けたくて、私は下ろしたいわけですから、いっそのことあなたのお金を直接私に渡せば、二人とも並ぶ必要がなくなりますよ。」ちょっと考えてみて、その通りだなと思い、お金を彼女に渡したのだった。